

沖縄観光キックオフ・プロジェクト2014

好調が続く沖縄観光

年間を通して国内旅行、訪日旅行の好調が続く中、観光が主力産業の沖縄県では入域観光客数の増加が続いている。県と一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)は、この流れをさらに拡大

沖縄県では、さらなるスポーツ・ツーリズムの発展を目指すべく、2013年11月13日「スポーツコミッション沖縄(仮称)設立準備事務局」をOCVB内に設置することを発表した。15年4月の本格稼働を目指し、OCVBが有するスポーツコンベンション誘致機能、沖縄県体育協会が有する競技スポーツ・生涯スポーツ振興機能を一体的に推進し、スポーツキャンプ・合宿・イベントの誘致・受け入れを行う。

スポーツ団体、旅行会社、イベント会社などとの問い合わせに対応する窓口として、沖縄におけるキャンプ・合宿・イベントの開催がスムーズに進むよう、きめ細やかなワンストップサービスを行う予定だ。那覇市にある奥武山運動公園に連

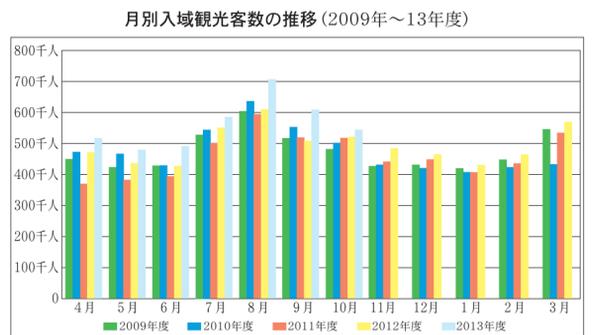
設される「スポーツアイランド拠点会館(仮称)」内にコミッションを置く。

スポーツコミッション沖縄 OCVBに設立準備事務局



OCVBの上原良幸会長、県体育協会の神谷首雄副会長、スポーツ振興部長、OCVBの理事、事務局員らで記念撮影。

年間入域観光客数 630万人超えに



このほかにも、増加続ける訪日客を沖縄に呼び込む取り組みが、両者が主催し、15、16の両日、官野両市の沖縄コンベンションセンターで開催する。沖縄県は、地理・歴史・文化の面からASEAN諸国と深いつながりがある。近年では那覇とバンコク、シンガポールの間、チャーター便の実現、ムスリム(イスラム教徒)ツーリズムの商品開発など、ASEAN諸国との観光交流に積極的に取り組んでいる。

観光&MICEフェア 28日大阪、29日東京で開催

観光&MICEフェアは今年も「沖縄観光&MICEコンテンツフェア」が中心となり、各都府県に「観光&MICEフェア」を開催する。会場と開催日は、東京会場が、グランドプリンスホテル新高輪国際館(ハイル3階「島館」)(東京都港区)で29日、大阪会場が、ナレッジキャピタルコンプレックス(サンシャインシティ)ホールA(大阪市北区)で28日、入場無料。



昨年実施されたMICEコンテンツフェア(東京会場)の様相。750人が来場し活況を呈した。

「沖縄ならではの体験を」

「ハイサイ!」(こんばんは)に、毎年約600万人の観光客が、沖縄を訪れる。そのほか、国内から訪れる観光客も、沖縄ならではの体験を求めている。青い海、空、文化、食... 青い空をはじめとした豊かな自然、エイサーや郷土芸能などの伝統文化、沖縄独特のおいしい「食」などを、沖縄ならではの受け入れ環境が整備



沖縄県知事 仲井眞 弘多

体験を満喫していただくことから、さらなる誘客が期待されます。昨年、新石垣空港が開港し、石垣島を含む八重山諸島にスポーツEコンテンツフェア「ハイサイ!」(こんばんは)があられることも、新しい沖縄の魅力を発信し、体験できる観光客の増加を期待しています。今年、那覇空港新ターミナルの供用開始により、多くの観光客が、沖縄ならではの受け入れ環境が整備

那覇港大型旅客船ターミナルビル開業へ 那覇空港新国際線



那覇港管理組合が建設を進めてきた大型旅客船ターミナルビルが3月に完成する。新しい海の玄関口のシンボルとして、交通と観光の拠点施設の役割を担う。敷地は海上にあり、2階建てで延べ面積約4500平方メートル。ホールの使用法は、クルーズ船が入港した際は出入国審査と検疫、税関検査を中心とするが、入港がない時は、各種イベントや展示会など、多目的スペースとして貸し出す。



那覇空港新国際線旅客ターミナルビルの利用開始は2月17日。増え続ける国際便の就航に対応する。地上4階建てで、国内線旅客ターミナルビル北側に位置する。延べ床面積が約2万3450平方メートルで、旧国際線ビルの3.5倍。1階は到着ロビー、2階は出発ロビーと搭乗待合室、3階は入国検査場など、4階は展望デッキを配置。店舗は、飲食店と物販店、サービス店が各4店舗入居する。

沖縄観光キックオフ・プロジェクト2014 ~オールおきなわ大博覧会~

沖縄観光&MICE コンテンツフェア

入場無料

大阪 1/28 (時間) 13:00~17:00 (会場) ナレッジキャピタル コングレションセンターホール

東京 1/29 (時間) 13:00~17:00 (会場) グランドプリンスホテル新高輪 国際館ハミール 舘

出展予定企業・団体

最新情報は、Webで <http://www.ocvb.or.jp/>

問合せ先 沖縄観光コンベンションビューロー 海外事業部MICE 戦略推進課 TEL:098-859-6127 FAX:098-859-6222 otmcf@ocvb.or.jp

